國學院大學学術情報リポジトリ

高等学校国語科における和歌学習指導の変遷と展望：学習指導要領の概観と教科書調査から

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2025-05-22 キーワード (Ja): 和歌学習指導, 通史的教科書調査, 和歌の採録状況, 「学習の手引」における発展学習, 資質・能力の育成 キーワード (En): 作成者: 三谷, 昌士 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57529/0002001659

論　　文　　要　　旨

学籍番号	233216	氏　名	三谷　昌士

論 文 題 目：

高等学校国語科における和歌学習指導の変遷と展望

―学習指導要領の概観と教科書調査から―

（内容の要旨）

1951 年版及び 1956 年版学習指導要領から 2018 年版学習指導要領までの教科書の通史的調査にもとづき、高等学校国語科における和歌学習指導の変遷を明らかにすることが本研究の一つ目の柱である。

和歌には教材としての価値があり、高等学校国語教科書に採録され続けてきた学習教材である一方、古典の授業において敬遠されがちであるという課題も指摘されている。さらに加えて、これからの和歌学習には、学習者の資質・能力の育成が求められている。その求めに応えることが和歌学習の課題克服にもつながると考え、資質・能力育成のための和歌学習指導の展望について論じることが本研究の柱の二つ目である。

まずは第一の柱である和歌学習指導の変遷を明らかにしていく。具体的には、各期学習指導要領を区切りとした教科書の通史的な調査により、これまでの和歌学習指導を明らかにしていく。

その通史的調査の主要な調査対象は二つである。一つは高等学校国語科教科書における『万葉集』『古今集』『新古今和歌集』を中心とした和歌の採録状況等、もう一つは和歌単元を中心とした「学習の手引」である。「学習の手引」は「内容確認」「内容深化」「発展学習」の三つに分類できるが、本研究では「発展学習」に焦点をあてる。その通史的調査にあたっては、各期学習指導要領を考察の軸の一つとする。

第一章では、調査対象とした教科書の三大歌集採録の変遷を中心に論じる。歌集ごとの採録歌数、各歌集で採録されてきた歌、採録されなくなった歌などの和歌の採録状況、各歌集の巻別及び歌人別採録状況などの変遷を明らかにしていく。そして三大歌集以外の歌集などについて論じるとともに、和歌単元の構成の変遷も明らかにしていく。

第二章では、各期学習指導要領にもとづく教科書の「学習の手引」の通史的調査にもとづいて和歌学習指導の変遷を明らかにしていく。なお和歌にかかわる「学習の手引」は、物語文学単元等において作中和歌の読みとりやその働きについて考えさせるものも設けられてきた。そのような和歌単元以外の「学習の手引」も考察対象とする。

そして本研究の二つ目の柱である和歌学習指導の展望について第三章で論じる。その基礎資料とするために、資質・能力の育成が明確に示された 2018 年版学習指導要領にもとづく「言語文化」「古典探究」の教科書の「学習の手引」についての調査の分析と考察を行う。その分析と考察をもとに、資質･能力の育成を柱とした和歌学習指導の展望について論じていく。

キーワード（5 語）

和歌学習指導　通史的教科書調査　和歌の採録状況　「学習の手引」における発展学習　資質・能力の育成